

## 執行役員就任のお知らせ

— 組織力強化と次世代人材育成を加速 —

マテリアルワークス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:加藤勇治)は、組織基盤の強化および次世代人材育成の推進を目的として、2026年3月26日付で朝日章吾氏が執行役員に就任したことをお知らせいたします。



### ■ 就任の背景

当社は「1000年、ともに」をコーポレートスローガンに掲げ、人々と“ともに”在る普遍的な価値を追求し、事業を創出し続けることを目指しています。その実現には、社員一人ひとりが自ら考え、挑戦し続ける組織でなければならないと考えており、一人ひとりの可能性を信じ、主体的な成長を後押しする人材育成を重要な経営テーマとして推進しています。

朝日氏は、金融機関およびグローバル企業において法人営業・人事戦略・組織開発・採用ブランディングを横断的に担ってきた経験に加え、UC Berkeley校が主宰・認定をしたエグゼクティブコーチとしての専門性を有しています。個人の主体性を引き出す対話型の関わり方を体現する同氏の参画は、当社が目指す「一人ひとりが自ら成長する組織」の実現を力強く後押しするものと確信しています。

同氏の参画により、当社は事業開発力に加え、人材育成力を競争優位の源泉とする組織づくりを一層加速してまいります。

### ■ 朝日章吾 略歴

関西学院大学法学部卒業後、富士銀行(現みずほ銀行)入行。人事部(2回)・海外(シンガポール)企画・大中堅法人担当部長3拠点(横浜・新宿・日本橋)を歴任。2021年テルモ人財開発室長兼本社HRBPとして新卒・キャリア採用・組織開発・育成研修企画・本社個別人事を管掌。新卒採用においてテルモ創業以来初の就職人気ランキング100位以内(最高位43位)を果たす。その後複数社を経て2025年11月マテリアルワークス株式会社参画。

保有資格:UC Berkeley Certified Executive Coach

## ■ 朝日章吾 コメント

企業が持続的に価値を創出していくためには、社員ひとりひとりに寄り添い、個人の能力を最大限に引き出し、挑戦を後押しする組織風土の醸成が不可欠だと考えています。マテリアルワークスが掲げる現場起点の価値創出と事業開発への挑戦を支えるため、これまでのキャリア・人事知見経験値・コーチングの視点も活かしながら、人材成長による企業価値最大化に貢献してまいります。

## ■ 今後の展望

当社は今後、事業開発機能の強化に加え、人材育成・組織開発を経営の中核テーマとして位置づけ、国内外における価値創出のさらなる加速を目指してまいります。

---

### マテリアルワークス株式会社 会社概要

設立	2005年8月9日
代表者	代表取締役 加藤 勇治
事業内容	素材ソリューション、蓄電池・リサイクル事業ほか

---

### 本リリースに関するお問い合わせ

マテリアルワークス 広報担当

E-mail:pr@material-works.co.jp